

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	(独)海技教育機構施設整備費補助金	担当部局庁	海事局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	H26/H27	担当課室	海技課船員教育室	室長 大立康祐			
会計区分	一般会計	政策・施策名	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 36 海事産業の市場環境整備・活性化及び人材の確保等を図る				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人通則法第46条 (独立行政法人海技教育機構法)	関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	船員(船員であった者及び船員になろうとする者を含む。)に対する船舶の運航に関する学術及び技能を教授すること及びこれらに附随する業務等を効率的に行うために必要な施設・設備の整備を行っている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 耐震補強工事 波方海上技術短期大学の学生寮は昭和48年9月に、校舎については昭和43年3月に新営され、その後、平成13年3月の芸予地震により壁や床等に亀裂の損壊を受け、応急的に修繕工事を実施してから10年以上が経過しており、耐震診断の結果、耐震補強工事が必要と判断されたため、実施する。 2. 学生寮の建築工事 学生寮の受入最大員数は40室×4名の160名であるが、このうちの約1割を占める女子を受け入れるための設備がないため、増設工事を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					18
		繰越し等					
		計					18
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	学生寮等の施設整備であり、成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	学生寮等の施設整備であり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。	活動実績 (当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	施設整備費補助金	-	18	・波方校学生寮等耐震及び学生寮等建築工事			
	計	-	18				

事業所管部局による点検

項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	・船員(船員であった者及び船員になろうとする者を含む。)に対する船舶の運航に関する学術及び技能を教授すること及びこれらに附帯する業務等を効率的に行うために必要な整備を行う事業であり、広く国民に裨益するものである。また、老朽化した施設の耐震工事を行うものであり、優先度が高い。 ・独法の施設整備に係る補助であり、国が補助すべき。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	・広く国民が裨益する事業であり、国費を支出する必要がある。 ・資金は、施工業者に支出される予定である。 ・費目・用途は施設整備に必要なものに限定されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	・独法の施設整備を支援するものであり、補助金以外の手段はない。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名
点検結果				

外部有識者の所見

-			
---	--	--	--

行政事業レビュー推進チームの所見

-	効果的な予算執行の観点から、工事の実施状況等の管理・監督を適切に行うべきである。
---	--

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

-	-	-	-	-	-	-	-
---	---	---	---	---	---	---	---

備考

-							
---	--	--	--	--	--	--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-	-
-------	---	-------	---	-------	---	---	---

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省
18百万円

耐震診断の結果、耐震補強工事が必要と診断された施設に関する耐震工事等を実施するための補助。



【補助】

A.(独)海技教育機構
18百万円

耐震診断の結果、耐震補強工事が必要と診断された施設に関する耐震工事等を実施するために必要な施設整備。



【業務委託】

B.四国地方整備局
18百万円

波方校学生寮等耐震及び学生寮等建築工事の実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					